

ふれあい

2016
9月

発行:医療法人 社団協友会 八潮中央総合病院

編集:広報委員会

〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地 TEL.048-996-1131/FAX.048-997-2135



9月9日は救急の日

救急車の正しい利用にご協力をお願いします



草加八潮消防局警防課主幹
上田 巧 (うえだ たくみ)

救急の日 座談会

9月9日は「救急の日」。今月は「救急の日」にちなんで、草加八潮消防局八潮消防署の田中署長ほか救急隊の皆さんと当院の救急外来担当医師である脳神経外科の長野由布医師が懇談しました。

八潮市内で1日約11件の救急出動

長野医師 4月から草加八潮消防局として広域化されましたね。

上田主幹 はい、今年4月から消防の広域化により草加八潮消防局が誕生し、消防も救急もより強化した体制で行っています。

長野医師 私たちも期待しています。

さて、9月9日の「救急の日」は改めて救急の意義を考える良い機会ですね。



八潮中央総合病院脳神経外科医師
長野 由布 (ながの ゆう)
日本脳神経外科学会専門医



草加八潮消防局八潮消防署救急係長
高橋 義尚 (たかはし よしひさ)



草加八潮消防局八潮消防署救急係長
佐藤 義幸 (さとう よしゆき)

上田主幹 はい。「救急の日」は、救急業務及び救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、かつ救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的として、9月9日と定められており、この日を含む1週間を「救急医療週間」として、全国でさまざまな行事が開催されます。八潮駅前でも、救急車の適正利用のキャンペーンを行います。

長野医師 今、1日あたりどのくらいの救急出動がありますか。

上田主幹 八潮市内では、平成27年1年間で約4,000件の救急出動があり、一日あたり約11件の出動となります。

長野医師 そのうち軽症の方の割合はどのくらいですか。

上田主幹 軽症の方は約1,600件で約60%くらいですね。中には、あまり必要としないような事例もあり、適正利用を呼びかけているところです。

長野医師 軽症が60%ですか!? 1台出動すると、たしか4万円くらいかかると聞いていましたが。

上田主幹 人件費や機材の経費をあわせると、1件出動すると約45,000円という計算になります。

長野医師 なるほど、それらはすべて税金で賄われるわけですから、正しく利用していただかないと困りますね。



草加八潮消防局八潮消防署署長
田中 一夫 (たなか かずお)



草加八潮消防局八潮消防署救急係長
宮田 晃宏 (みやた あきひろ)

田中署長 埼玉県では急病の時に救急車を呼ぶべきかどうかについて専門家がアドバイスするダイヤル(注1)があります。いざという時にご利用いただきたいですね。

救急の日 座談会

新病院での救急診療

田中署長 新病院に移転されいろいろと変わった部分が多いと思いますが、救急に関してはいかがですか。



田中署長

長野医師 搬送から検査・治療に至るまで動線がスムーズになったことや、緊急手術に対応するための手術室が増室されたことなどが挙げられます。

また、休日の診療体制を3科体制にし、より充実を図ったことです。



長野医師

田中署長 心強いことです。



佐藤係長

佐藤係長 ところで先生の救急診療ではどのような症例がありますか。

長野医師 この時期は熱中症です。また、ニュースで取り上げられるような認知症高齢者の迷い人なども、他人ごとではなく実際に来院しています。ニュースを見ながら、この患者さんが当院に来たらどうしようか、とシミュレーションすることを心がけています。

佐藤係長 なかなか大変ですね。

高橋係長 先生の救急診療に対する基本的なお考えを伺えますか。



高橋係長

長野医師 私としては、脳卒中疑いの意識障害の患者さんが、実は低血糖という全く別の病気であることも多々あるため、患者さんの状況・状態から病状を推理してかつ治すというホームズのような名探偵を目指しています(笑)。

高橋係長 なるほど、分かりやすいご説明をありがとうございます(笑)。



草加八潮消防局八潮消防署



病院と救急隊との連携

長野医師 病院と救急隊とは以前から連携が図られてきましたね。



上田主幹



宮田主査

佐藤係長 そうです。症例検討会(注2)や救急救命士の病院実習(注3)は、病院の協力なしには実現できません。

長野医師 医師としても、日ごろの業務を改めて見直す良い機会となります。

宮田主査 私どももいざという時にこうした知識があるのとないのでは、救急業務を進める上で大きな違いが出てしまいます。

高橋係長 私も八潮中央総合病院で2週間の病院実習をさせていただき、とても勉強になりました。

長野医師 救急の皆さんの段階で、心肺蘇生や挿管、血糖チェックなど処置の適用が拡大され、救える命が多くなっていますね。

宮田主査 はい。医師の指示のもとでブドウ糖の投与なども行っています。救急搬送する際一刻を争う場合が多く、いつも真剣勝負です。

長野医師 病院として救急隊の皆さんのお世話になっているのが、新採用職員のAEDを使った救命講習や、病院職員の防災訓練の際には消火訓練の指導をお願いしたりしています。

宮田主査 多くの市民の皆さんに正しい知識を学んでいただきたいと思い、市内の各事業所などで講習会や訓練指導を積極的に行ってています。

田中署長 今後も八潮中央総合病院と協力し合って、安心安全な地域社会づくりを目指したいと思います。

長野医師 私どもとしても草加八潮消防局との連携を図りながら、地域の救急医療の充実を図っていきたいと思います。本日はありがとうございました。



草加八潮消防局八潮消防署内の高機能消防指令センター

(注1) 救急電話相談 #7000(大人用)、#8000(子ども用)

埼玉県が実施している緊急ダイヤル。休日や夜間の急な病気やけがについて、救急車を呼ぶべきかどうかの判断や、家庭での対処方法、受診の必要性について、当直の医師や看護師が相談に乗っている。大人は#7000。相談時間は、月曜～土曜が18:30～22:30、日曜・祝日は9:00～22:30。子どもは#8000。相談時間は、月曜～土曜が19:00～翌朝7:00、日曜・祝日は7:00～翌朝7:00。

(注2) 症例検討会

救急車で病院に運ばれてくるまでの間、患者さまの症状に合わせてどのような応急処置をとればよいか、などについて救急隊員の皆さんと当院の医師が意見交換し、よりよい救急医療を検討する会。



(注3) 救急救命士の病院実習

救急救命士が行う救急処置や病院前救護の能力向上を図るために行われるもので、毎年定期的に、救急救命士が当院の医師や看護師等医療スタッフの元で救急搬送された患者の救急診療の補助や各種検査の見学などを行う。

管理栄養士のメティカルレシピ

なすと豚肉のいためもの

今回は食欲をそそる、中華のレシピにしてみました。中華料理は、材料を一度油で揚げる“素揚げ”をするので、脂質やカロリーが高くなりがちです。他のおかずを組み合わせるときは、油を使わない、煮物や蒸し物にすることがおすすめです。

■材料(2人分)

なす 小3個
揚げ油 適量
豚肉薄切り(脂身の少ない部分) 60g
ねぎ 20g
しょうが・にんにく 各1/2片
赤唐辛子 1/2本

〈1人分のカロリー 221kcal 塩分1.1g〉

A

ごま油・砂糖 各小さじ1
しょうゆ 小さじ2
塩 少量



ひどくちメモ

管理栄養士の

今回のメニューでは、ねぎ・しょうが・にんにくといった、“香味野菜”と呼ばれる、香りの強い野菜を使っています。この香味野菜の香りによって、調味料の量を少なくしても、しっかりと味を感じるおかずをつくることができます。香味野菜は、ねぎ・しょうが・にんにくのほかにも、大葉やにら、みょうがなどがあります。上手に献立に取り入れ、減塩に挑戦してみましょう。

■作り方

- なすはへたを除き、1個を縦に6～8等分に切る。180°Cに熱した揚げ油で切り口が色づく程度に揚げ、ペーパータオルにとって油を良く切る。
- 豚肉は1cm幅に切る。
- ねぎ、しょうが、にんにくはあらみじんに切り、赤唐辛子は種を除いて斜めに半分に切る。
- ごま油を熱して③を炒め、その後豚肉を入れて炒め、色が変わったらなすとAの調味料を加えて炒め合わせる。



送迎バス時刻表

※日曜・祝日は運休いたします。

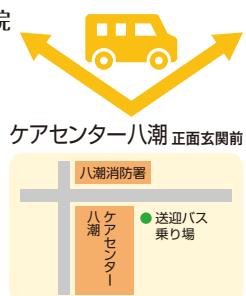
1号車

草加駅東口行き

八潮中央総合病院



正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。



草加駅 東口



草加駅東口ロータリーから丸井様と上島珈琲店様の間の通路を抜けたあたり。サンキ様前。

2号車

八潮駅北口行き

八潮中央総合病院



正面玄関よりワゴン車・マイクロバスが運行。



八潮駅 北口



フレレスポ八潮サンマルクカフェ様前あたりに停車。



送迎バスの発車時刻

八潮中央総合病院		草加駅		ケアセンター八潮(病院行き)	
		7:30	発	7:40	発
		7:45	発	7:55	発
		8:00	発	8:20	発
9:00	発	9:30	発	9:40	発
10:00	発	10:30	発	10:40	発
11:30	発	12:00	発	12:10	発
12:00	発	12:30	発	12:40	発
13:00	発	13:30	発	13:40	発
13:30	発	14:00	発	14:10	発
15:00	発	15:30	発	15:40	発
16:00	発	16:30	発	16:40	発
16:30	発	17:00	発	17:10	発
17:50	発	18:20	発	18:30	発
18:20	発	18:50	発	19:00	発
19:30	発	—		—	

※病院発草加駅行きのバスは、ケアセンター八潮経由となります。

※時刻表内の 青文字の発車時刻 の便は、**土曜日は運休いたします。**



送迎バスの発車時刻

八潮中央総合病院			八潮駅	
8:05	発	↔	8:10	発
8:30	発	↔	8:35	発
8:40	発	↔	8:45	発
9:15	発	↔	9:20	発
10:15	発	↔	10:20	発
11:15	発	↔	11:20	発
12:45	発	↔	12:50	発
13:15	発	↔	13:20	発
14:15	発	↔	14:20	発
14:30	発	↔	14:35	発
14:45	発	↔	14:50	発
15:45	発	↔	15:50	発
16:15	発	↔	16:20	発
17:15	発	↔	17:20	発
17:50	発	↔	17:55	発
19:15	発	↔	19:20	発
19:30	発	—	—	

診療統計 平成28年度(内は月平均) 4月～7月

外来患者数	41,968名(10,492名)
入院患者数	927名(232名)
退院患者数	961名(240名)
一日平均外来患者数	427.9名
救急搬入数	499件(125件)
紹介患者数	945名(236名)
手術件数 全身麻酔	247件(62件)
硬膜外・脊髄麻酔	21件(5件)

駐車場ご案内



駐車場ご利用料金

病院ご利用者様

外来受診の方

4時間まで 100円
以降30分 100円

お見舞いの方

4時間まで 200円
以降30分 100円

駐車場のみご利用のお客様

30分 100円



上尾中央医科グループ 医療法人 社団協友会

八潮中央総合病院



〒340-0814 埼玉県八潮市南川崎845番地
TEL 048-996-1131 FAX 048-997-2135
<http://www.yashio-cgh.jp>

日本医療機能評価機構認定